## 会 議 録

会議の名称	令和5年度第3回白岡市参画と協働のまちづくり審議会
開催日	令和5年6月28日(水)
開催時間	午後1時30分 から 午後4時19分 まで
開催場所	白岡市役所 4階 会議室404
会長の氏名	渡部 勲
出席者(出席	渡部 勲、増田政史、中島勝夫、林 修嗣、門田晴奈、小森あゆ子、
委員) の氏名・	岡安 学 7人
出席者数	
欠席者(欠席	堀切俊介 1人
委員) の氏名・	
欠席者数	
	生活経済部長 神田 正
説明員の職・	地域振興課 主幹 中野立士
氏名	地域振興課 主査 市民協働担当 長島雅治
	地域振興課 主任 市民協働担当 河野 彰
事務局職員の職・氏名	地域振興課 主幹 中野立士
	地域振興課 主査 市民協働担当 長島雅治
	地域振興課 主任 市民協働担当 河野 彰
その他会議出席	傍聴者 0人
者の職・氏名	
会議次第	1 開会
	2 挨拶
	3 会議事項
	(1) 令和5年度第2回まちづくり審議会の振返りについて
	(2) 自治のあり方検証(議会)について
	4 その他
	5 閉会

	議 事 の 経 過
発 言 者	議 題 ・ 発言内容 ・ 決定事項
事務局(神田部長)	1 開会 神田部長の進行により会議が開会した。
渡部会長	2 挨拶 渡部会長から挨拶がなされた。
	3 会議事項 (1) 令和5年度第2回まちづくり審議会(行政)の振返りに ついて
事務局(長島主査)	事務局から資料1、2について、説明がなされた。
渡部会長	パブリックコメントの状況などは、コロナ禍で影響はな かったのか。
事務局(中野主幹)	前回の検証時点、平成30年度は影響が無かったわけだが、令和4年度においてもコロナ禍ではあったが、SNSやインターネットを利用して広く市民の方の目に触れるようにしている。御自宅からでも意見を出せる状況であったため、あまり影響は無かったものと考えている。
渡部会長	世代間、地域間での意見は異なると考える。その意見をどのように捉えるかが検討課題と思われ、検証結果にも含めていきたいと考えている。
A委員	「市民の声を市の施策に反映させるという視点において」 という部分があるが、アンケートのどの部分の結果を受けて のものか。
事務局(中野主幹)	アンケート結果では自治基本条例の認知度が低く、そのよ うな状況では施策への反映が十分になされないという観点か

らのものである。

A委員

この表現では誤解を生むのではないか。

事務局(中野主幹)

これまでの会議の意見で、地域ごとに意見は異なることから、アンケートの取り方を工夫する必要があるのではないかとの意見もいただいた。そういった部分も含めての表現である。

A委員

意見を出しても施策に反映されないという理解をしてしまう恐れがあるように思えるが。

事務局(長島主査)

参画するための制度はあるが、その制度の認知率が低いという趣旨である。

A委員

制度はあるが周知されていないなどの表現が良いのではないか。

事務局(中野主幹)

表現については検討させていただく。

B委員

「SNS やインターネット活用し、文章だけに頼らない新たな取組」とあるが、具体的な考えはあるのか。

事務局(中野主幹)

具体的な取組については、これからである。

B委員

多世代の方が理解できるものにしていただきたい。

事務局 (中野主幹)

掘り起こし、手軽さといった点で、このような表現をとったものである。多世代の方に対応することを前提に、これまでの制度も踏襲しつつ、新たなものも研究していくというような表現にしたい。

A委員

「文章だけに頼らない。」という表現ではない方が良いの

ではないか。

事務局(中野主幹)

ここのイメージとしては、以前委員の方から意見があった 動画などを考えたものである。

B委員

活字だけにこだわらないなどの表現ではどうか。

渡部会長

多様なコミュニケーション手段などの表現ではどうか。

事務局(長島主査)

(2) 自治のあり方検証(議会)について

事務局から資料3、4について、説明がなされた。

A委員

議会の運営が民主的に行われているかどうかという視点 で考えれば良いのか。

事務局 (中野主幹)

まずは、市民から見た議会運営などについて率直な御意見 を頂きたいと考えている。

C委員

何度か傍聴している。会派というものがよく理解できない 部分がある。市民と行政は密接な感じがするが、それに比べ て市民と議会は少し遠い感じがする。市民はどう関わるべき なのかを考える必要があるのではないか。

渡部会長

議員は我々が選んだ人たちである。その方々とどう関わっていくべきなのかワークショップで意見を出していただきたい。

D委員

議会は、市民の方を向いた運営をもっとするべきかと思っている。

発言の段取りや方法などを工夫すれば、もっとスピー ディーな運営ができるのではないか。

テレビ放送では、全体がわからないため、傍聴席をもう少 し増やした方が良いように思う。 C委員

本会議に比べて委員会開催の周知が不十分のように思う。

引き続き、ワークショップが行われた。

事務局(長島主査)

4 その他

事務局から事務連絡がなされる。

次回会議予定、7月26日(水)午後1時30分からコミュニティセンターで行う。

5 閉会

議事のてん末・概要を記載し、その相違なきを証するため、ここに署名する。

令和 年 月 日